

古代型五輪塔

安心の転倒防止設計

時代はさかのぼり千四百年前 鎌倉時代。
だれもが当然の死を見つめ、大切なものたちのために、
供養を続けていた尊いお墓の原型。

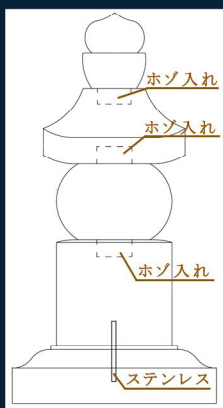
古き善きお墓

本来、お墓は磨き仕上げではありませんでした。
しかし戦後。経済の成長に伴い、お墓を磨くようになりました。
それは経った六十年余りの磨きの歴史。
それまでは、ノミで切り、ビシャンで叩き、小叩きで仕上げていました。
田舎などに帰省された時、おもむきのあるお墓は、叩きで仕上げられています。

石を叩く

すでに、その職人たちは何人も遺っていません。
しかし、遺された叩き職人たちは、『お墓の原点』を教えてくださいます。

転倒防止設計



古き時代より受け継がれてきたホゾ入れ工法。
それは、先人からの智慧であり、
また後世に遺すための工法でもありました。
それをなお、
転倒防止加工(ステンレスのムク棒または写経筒)で
強化した安心設計。

(販売元)

和泉石材

〒595-0801 大阪府泉北郡忠岡町高月北2-15-23
TEL 0725-45-9064



古美
到来。



* 写真の文字彫刻は、サンプルです。